

学校でクリエイトする。

School YouTube

学生のみならず、YouTube チャンネルを共に運営し、
学校の魅力を生徒目線で再発見・発信していくプロジェクト、
それが「SchoolYouTube プロジェクト」です。

▶ こんな課題をお持ちの学校、先生

- 探究学習をもっと生徒の魅力あるものにしたい
- 自己PR 動画の作り方を生徒に教えたい
- 紙媒体の広報から動画をつかった広報に移行したい
- 学校をもっと好きになってほしい
- 『広報』でも『学び』でも新しいメディアになってくる YouTube を積極的に活用していきたい

SchoolYouTube で育む、**4**つの非認知能力

01 アイデアをカタチにする 企画実行力を育む。

YouTube という興味の高いコンテンツを使いながら、企画、準備、撮影、編集、振り返り、改善という企画のルーティンを学びます。

02 学校の魅力と課題を深掘りし、 探究力を育む。

「あなたの学校の魅力は？」と聞いて答えられる生徒は多くありません。生徒の一番身近な学校を魅力も課題も多面的、多角的に見てもらいます。

03 視聴者目線を徹底的に考え、 共感力を育む。

個人がメディアになる時代がやってきました。そんな時代だからこそ「誰のために、何を、どうやって伝えるのか」視聴者目線を学びます。

04 チーム一体になって作り上げる、 協創力を育む。

YouTube も今はチーム運営が鉄則です。自分の強み、弱みを理解し、チームとしての活動を行うことで、新たな価値を生みだします。

▶ SchoolYoutube プログラムの詳細

YouTube にかかわる知識や、実際に動画を撮影・編集するためのノウハウなどを専門家による講座を行います。講座が終了すると共に動画が仕上がっていく全6回の基礎講座を構築しています。講座内容は YouTube に限らず、あらゆる職業において活用できるものとなっています。※オンライン講座にも対応しています。※全6回の基礎講座以降の内容は年間プランでのご提供となります。



▶ 講座を受けた生徒の声



2年生

第1回から第6回まで学んだことが参考になりました!
動画を制作する人として考えながら、自分たちの作り方を
もって作っていく!というものがこれから参考にしていきたいです。



▲生徒のコメント動画はコチラ



3年生

普段の授業は習ったことも日常生活で使えるのか? と思ってしまうが、
今日の講座では今の時代の必要だと学べた。



▲生徒が作った動画はコチラ



1年生

企画の編集まで自分たちで作成できることが嬉しいことに
撮影に力と動画制作の大変さを学べた。
し、ガリと計画を立てていくという身も心もあつたのが大変
に大変な思いがあったと思えます。

▶ 導入校の先生の声

「生徒がこれほどに積極的に取り組む姿をみたことがない。」

YouTube 講座は生徒の学びとして良いものでした。生徒がこれほどまでに積極的に取り組む姿は見たことがありませんし、通常の授業や活動ではみられない生徒たちが持っている能力を見ることができました。今後も生徒会を中心に活動を継続していくため新メンバーを募集し、定期的な YouTube 更新を目指していきます。

岩片 俊洋

学校法人
北越高等学校
入試広報部長



「主体的に動く生徒たちに本来の学びの姿を感じた。」

今の時代にあった素晴らしい内容でした。スケジュール的にタイトで弱音をばく場面はあったが、一つの動画を完成させる責任感を持ち、自ら作業できる時間を見つけ、自ら先生に相談に来る姿勢は本来の学び(主体的に動く)の姿のように感じました。

齋藤 康次

学校法人 桐丘学園
桐生第一高等学校
広報課長



▶ お問い合わせ

カンコーマナビネクト(株)

〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町15-1 岡山リットシティビル 5階
[TEL] 086-280-8585 [E-mail] contact@schoolyoutube.jp

 KANKO
manabonect